

日弁連法1第291号
2016年(平成28年)1月20日

弁護士会会长 殿

日本弁護士連合会
事務総長 春名一典
(公印省略)

選択型実務修習における全国プログラムへの修習生の応募推進について(依頼)

日頃より、当連合会の活動に御理解いただき、誠にありがとうございます。

また、司法修習生に対する指導等につきましては、御尽力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、御承知のとおり、本年度も司法研修所より、選択型実務修習における全国プログラムへの募集案内がありました。

本年は衆・参議院法制局及び消費者庁といった国の機関をはじめ、地方自治体、福祉機関、民間企業及び公設事務所でも新規の受入先がございます。

つきましては、修習生にとって大変有意義な機会となりますので、貴会におかれましても、修習生が是非積極的にプログラムへ応募するよう、御指導いただければ幸いです。

また、全国プログラムについては、法曹有資格者の活動領域拡大等の視点からも、例年、司法研修所においてその受入先拡充に尽力しています。今後もさらに受入先を拡充していくために、協力をしていただいている受入先への応募が足りないという状況は避けなければなりません。その点も御考慮いただき、御協力のほど、何卒よろしくお願ひいたします。